

明るく元気の出る町

平成14年11月1日発行・毎月1日 編集・発行／秋田県東由利町企画課

ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2002

11

NO.572



町イメージ
キャラクター
「モウ太くん」

おいしい秋み～つけた♪

永慶保育園サツマイモほり

町功労者に3氏決定

町功労者選考委員会が10月11日に開かれ、平成14年度町功労者に笹本幸氏(蔵)、小番銚平氏(家ノ下)、畑山良一氏(下小路)の三氏、平成14年度まちづくり奨励賞に故鈴木龍太郎氏(秋田市)がそれぞれ選ばれました。

表彰式は11月20日、健康増進センターで行われます。

平成14年度 まちづくり奨励賞



故 鈴 木 龍太郎 氏
(秋田市)

鈴木氏は町畜産振興指導員として十五年余りにわたって町畜産振興に尽力されました。
特に畜産振興指導員として本町肉用牛の資質改良に貢献し、全国和牛

畜産振興に尽力

能力共進会への出陳指導などにあたられ、輝かしい指導実績を築かれました。
また、畜産農家からの信頼も厚く、肉用牛生産能力平準化事業の導入による優良子牛の生産に大きく貢献されました。



畑 山 良 一 氏
(76歳・下小路)

畑山氏は、昭和三十七年から二十余年にわたり東由利町に奉職し、うち八年間、産業課長として黒毛和種の導入や出羽丘陵開発事業の計画策定などにあたられました。昭和五十

町政の進展に功績

九年には助役に選任され、由利子牛の生産地としての確かな基礎を築くと共に、工場誘致や林業振興にも尽力され、東由利町の産業の発展に寄与されました。
現在もバス停留所などの清掃を十年以上続けており、地域の環境美化に貢献されています。



小 番 銚 平 氏
(78歳・家ノ下)

小番氏は、昭和四十四年から二十三年余りにわたり、東由利町商工会副会長・会長として、町の商工業の発展伸長に寄与されました。
昭和五十九年からは東由利町森林

産業・経済の振興に功績

組合長も務められ、森林総合整備による除伐・間伐の促進と乾燥材導入など森林振興にも貢献されました。
また、昭和五十六年から四年間、町代表監査委員として知識と経験を生かし、公正な監査事務にあたられ、行政の適正化推進に寄与されました。



笹 本 幸 氏
(73歳・蔵)

笹本氏は、昭和二十九年に歯科医院を開業後、今日まで歯科診療一途に従事され、僻地における医療保健の向上に貢献されました。
昭和三十年からは東由利村立蔵・

保健衛生の向上に功績

宿・袖山小学校、玉米・下郷中学校の学校歯科医に委嘱され、以来四十七年有余にわたって児童・生徒の虫歯治療や予防活動を積極的にを行い学校保健の向上に尽力。医療を通して本町の民生安定と向上に多大な貢献をされました。

教育長に新田氏、

代表監査委員に畠山氏が就任



新田 清氏
(本荘市・60歳)



畠山 卓三氏
(袖山・67歳)

町教育委員会教育長に新田清氏（六十歳・本荘市）が、町代表監査委員に畠山卓三氏（六十七歳・袖山）が十月一日付けでそれぞれ就任しました。

新田氏は、昭和四十五年から今年三月まで三十二年間にわたり教職に就かれ、この間、東由利中学校教頭、島海町立川内中学校長、島海町立島海中学校長などを歴任されました。

畠山氏は、平成三年から十年間にわたり町教育委員として本町の教育振興に尽力。また、現在は秋田地方裁判所・家庭裁判所、本荘簡易裁判所調停委員としても活躍されています。

役場庁舎建築工事は、十一月二十日の竣工式に向けて、床張り、清掃等最後の調整が行われています。外部では、舗装工事・芝生張りなどの外構工事が最盛期を迎えています。

正面玄関前には、「東由利町役場」と彫られた館名石が設置されました。この石は、岩手県室根村産で、幅が約二三十、奥行きが約七十、重さは約五の白御影石です。半楕円形の石から切った部分を四

災害復旧事業の施行を可決

第八回議会臨時会が十月二十四日に招集され、農地農業用施設災害復旧事業の施行や一般会計補正予算など三件が原案どおり可決されました。主な議案は次のとおりです。

■財産（全庁型財務会計システム）の取得

▼全庁型財務会計システム／契約金額・七百八十四万三千五百円／株式会社北都情報システムズ（秋田市）

■平成十四年度発生農地農業用施設災害復旧事業の施行

平成十四年七月十五日から十六日に発生した梅雨前線豪雨災害による

第8回議会臨時会 — 10月24日招集 —

農地農業用施設災害復旧事業の施行を決めたもの。

▼災害箇所六カ所（田・二、水路・二、道路・一、畑・二）

■一般会計補正予算

平成十四年度東由利町一般会計の歳入歳出予算に、それぞれ八千五百三十二万三千円を追加し、予算総額を五十一億二千八百五十二万二千円としたもの。追加となった歳出補正予算の内訳は次のとおり。

▼台山線歩道設置工事請負費九百万円▼豪雨災害復旧費（六カ所）千四百五十六万八千円▼公共土木施設災害復旧費（九カ所）五千三百七十六万七千円

庁舎建築工事

東由利町役場 「館名石」設置



角に加工し、サンドブラストと呼ばれる工法で文字を彫ったものです。残された部分は原石のまま利用し、これらを組み合わせた「館名石」となっています。

町庁舎建設室では「館名石が設置され、内部も仕上げに入り、いよいよ最終段階。これまで以上に現場と連携し、竣工式を迎えたい」と話しています。

中山間地域等直接支払制度 13年度実績をお知らせします

集落協定数 118

区分	対象面積	交付金
急傾斜	2,279,758m ²	47,874,918円
緩傾斜	7,565,108m ²	60,520,864円
合計	9,844,866m ²	108,395,782円

農地の多面的機能の増進等に力を入れております。

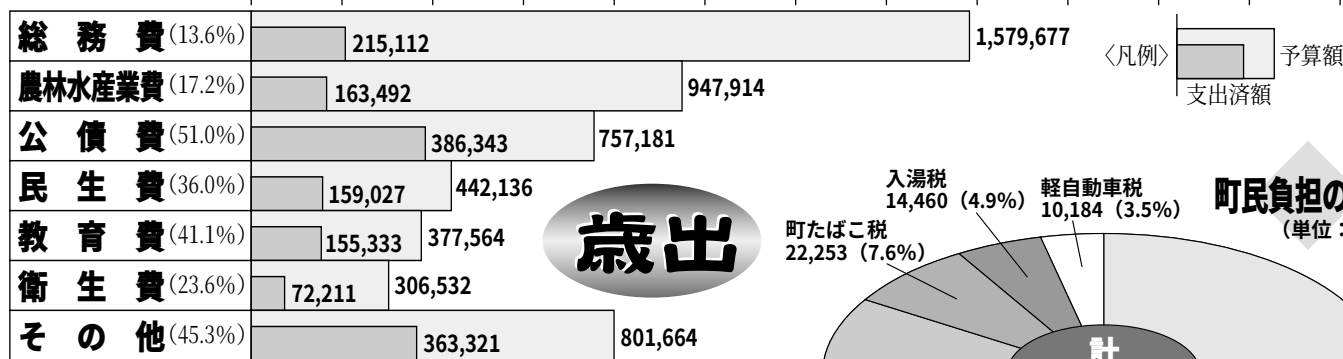
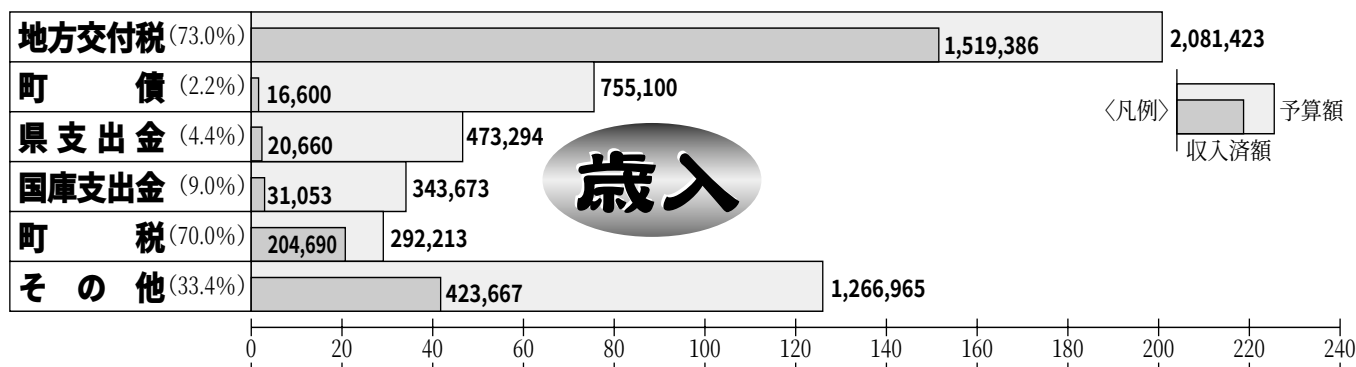
平成14年度 財政状況公表

平成14年9月30日現在

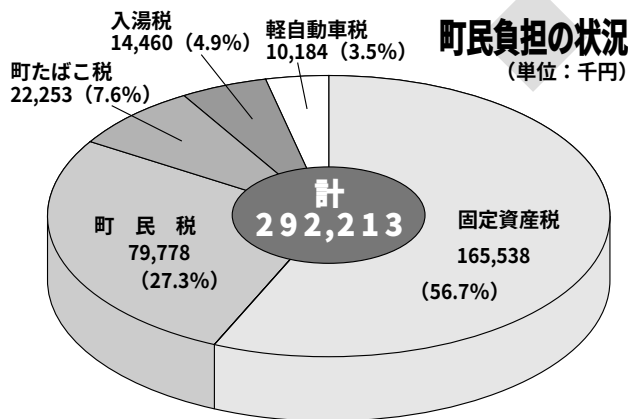
町の上半期(4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします

一般会計の執行状況

(単位：千円)



	歳 入		歳 出	
予算現計	収入済額	収 入 率	支出済額	執 行 率
5,212,668	2,216,056	42.5%	1,514,839	29.1%



特別会計の執行状況

(単位：千円)

区 分	予算現計	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業勘定特別会計	469,586	253,988	54.1%	178,058	37.9%
老人保健医療事業特別会計	813,457	288,233	35.4%	290,795	35.7%
簡易水道事業特別会計	263,284	57,841	22.0%	43,968	16.7%
農業集落排水事業特別会計	788,807	7,645	1.0%	149,655	19.0%
特別養護老人ホーム東光苑特別会計	292,950	110,494	37.7%	130,162	44.4%
合 計	2,628,084	718,201	27.3%	792,638	30.2%

基金の保有状況

(単位：千円)

基 金 の 名 称	合 計
財 政 調 整 基 金	244,191
減 債 基 金	324,808
庁 舎 建 設 基 金	548,962
地 域 振 興 基 金	24,174
地 域 福 祉 基 金	140,000
ふるさと出合いの森基金	24,059
中山間ふるさと水と土保全基金	6,289
畜 産 振 興 基 金	40,366
土 地 開 発 基 金	74,000
そ の 他 の 基 金	245,348
合 計	1,672,197

利用者に好評です！

湯楽里に休憩室が増築

このたび、黄桜温泉「湯楽里」の男女浴室に挟まれた空間部分に、新しい休憩室が増築されました。

この休憩室には、冷暖房機やテレビが設置され、木のぬくもりが感じられる二十四畳の和室です。

休憩室は十月十七日から使用されており、利用者からは「浴室から近くなって、便利になった」と好評です。利用時間は午前九時から午後四時まで、室料は大人三百円、小人数五十円です。



▲利用者に好評の休憩室

生前の功績に栄誉

故小松昌樹氏に叙位叙勲

八月二十一日に逝去された町功勞者で元東由利町教育委員長の小松昌樹氏（八日町）が同日付けで従六位



▲故小松昌樹氏

勲五等瑞宝章に叙されました。

十月十八日、老方郵便局長よりご遺族の小松英治さんに位記が伝達されました。

故小松氏は、昭和三十七年から二十三年の長きにわたり玉米・老方郵便局長を歴任され、町の郵政事業の発展に貢献されました。

昭和四十七年には教育委員に選任され、五十年に委員長職務代行に就任。六十二年からは教育委員長として本町教育の振興に尽力されました。

平成六年には功勞者表彰を受章されています。

十月は実りの秋であり文化芸術の秋でもあります。今年も充実した講演会や感動の音楽祭などがありました。実りの秋の方は、八月の異常天候の影響から出来秋の稲作を心配したことではありますが、カメムシ被害が見られるということで緊張もしたことでした。そのような影響もあり一等米比率が八十前後といわれており、反収も平年作前後かと心配しているところですが。

十六日、県のモデル事業でもある「町交通安全総点検」がありました。三班に分かれて蔵・老方・鎮合地区の歩道を歩いて見て安全の診断をしてもらうという事業であります。私は老方班に入ってもらい車椅子に乗って歩道を歩く体験をさせてもらいましたが、車での通行と違い面食らうことが多かったことです。沢山の指摘ポイントを整理して今後の道路行政に生かして行くことになりました。ご協力を頂いた皆さんに感謝を申し上げます。

十七日の「福祉と健康のつどい」での講師のオーストラリア在住の松平みな先生の講演には考えさせられました。故郷日本が大好きだからこそ、しっかりとしてもらいたいという内容でありました。

松平先生には昨年度から中学生のオーストラリアへの海外研修のお世話をお願いしていることであります。隣の由利町では十年にも及ぶご指導と交流をしていることですが、今回もその交流の一環として由利町訪問の際に我が町まで来て頂き講演をお願いしたことでした。限られた時間の中であれもこれも話してお願

町長日記

いした経過もあり、先生にも聞く我々にも時間が足りなかったとの印象も強くありましたが、来年もテーマを絞ってお願したいと強く思ったことでした。海外から見ても日本人の国というものの対する考え方の甘さに恥ずかしさを覚えるというお話にはショックを受けたことでした。

二十日には回を重ね十回にもなります「東由利音楽祭」がありました。小松音楽兄弟を顕彰しての音楽祭であります。毎回素晴らしい感動をもらえる音楽祭でもあります。当初からご指導を頂いて参りました豊島重孝先生のお力によるところが大きいことですが、今回を期にご高齢ということもあり引退なされることでもあります。ご指導に心から感謝を申し上げます。益々ご健勝であることを祈念申し上げます。今回の音楽祭は出張が重なり最後まで聞くことができませんでしたが、中学三年生の合唱には感動しました。特に男子生徒の歌声が素晴らしいものでした。

十月一日付けで小笠原諒治教育長から新田清教育長に、また代表監査委員も佐藤恒悦氏から畠山卓三氏に替わられたことです。両氏のご活躍と前任者でありました小笠原諒治先生と佐藤恒悦氏の益々のご健勝を祈念いたします。

二十六日庁舎建築記念の植樹祭には身内に不幸があり参加できず残念なことでしたが、良い天気の中での植樹祭ができ良かったことです。

鳥海山には初雪もありました。体力をつけて冬支度です。

地域の声を町づくりに 袖山分館町政座談会



地域住民の意見を今後の町づくりに反映させようと袖山分館主催の町政座談会が十月二十一日、袖山館で行われました。

この分館座談会は、例年、新春に開催しているものですが、要望事項の予算への反映、地区住民の参加利便性等を考慮し、先取り開催したものです。

座談会では、阿部幸悦町長が「市町村合併や新庁舎での業務開始などの課題に対し、先々の不安がないよう十分整理をしていかなければならない。みなさんから多くの意見・提言をいただき一緒に議論を進めて

いきたい」とあいさつ。参加者からは町づくりと地域の課題についてたくさんの方の意見や質問が出され、活発な意見交換が行われました。

座談会で話し合われた主な内容は次のとおりです。

豪雨による船打場山腹災害地の復旧のめどは、今後、降雨により土砂が畑や宅地等に流入しないような対策を。

治山サイドで事業実施できないか、県と検討中である。当面の雨水対策として排水路整備を考えたい。

市町村合併後、周辺地域への財政投資、施設の維持管理、街灯の電気料の助成、各振興策などが心配される。

今後は、各市町で事務事業のすり合わせをすべく合併協議を進めていくことになる。

このような心配事について今のレベルを落とさないためにも積極的に協議に取り組んでいきたい。

合併した後の分収林・入会林はどうなるのか。

権利はそのまま継承される。町有林もそのまま新市に引き継がれるが、旧来の地域振興に使えるような仕組みも考えていきたい。

下郷分校閉校後の施設利用計画は。

施設は老朽化が進んでおり、利用は難しいと考えている。

交通安全総点検

みんなの道路みんなでチェック

高齢者や障害者など誰もが安心して利用できる道づくりを進めようと「町交通安全総点検」が10月16日、久保から横渡までの地域で行われました。

これは、地域住民の視点から道路交通上の問題点や課題を出してもらい、町の道路交通環境づくりに反映させようといわれたものです。

点検には、町交通安全協会や身体障害者協会、老人クラブ、連合婦人会、各自治会、学校関係者など約80人が参加。生活道路や通学路を3班に分かれて巡回し、交通弱者の立場から道路の安全性などを調べました。

今回の調査では87カ所の問題点が提起され、町では改善に向けた対応を検討していく予定です。



▲道路を念入りにチェックする参加者

福祉と健康のつどい

健やかで実り豊かな暮らしを

「平成十四年度福祉と健康のつどい」が10月17日、有鄰館で開かれ、約150人の町民が参加しました。

このつどいは、福祉と健康について町民の意識を高めようと、町と社会福祉協議会が毎年行っているものです。

今年は、オーストラリア在住の理学博士・松平みな氏が『海外（そと）から見た日本』と題して講演し、オーストラリアの医療や老人福祉などを日本と比較しながら紹介。健やかで実り豊かな暮らしをするためにどうしたらいいか改めて問いかける講演内容に参加者は興味深そうに聴き入っていました。

また、講演に引き続いて「千畑町民話の会」による昔語りや踊りも披露されました。



▲講演する松平氏

ふるさとのうた

たからかに ひがしゆり音楽祭

「第十回ひがしゆり音楽祭」が十月二十日、東由利中学校で行われました。

これは、本町出身の小松耕輔、三樹三、平五郎、清の四兄弟の業績を讃えようと毎年行われているものです。

節目の十回目を迎えた今年は、町内の保育園児や小・中学生と共に本町の「コール黄桜」、「コールゆらり」、仁賀保町の「コールひまわり」、西目町の「やまびこコーラス」など合わせて約六百人が参加したほか、特別出演として湯沢市立三関小学校ス



▲フィナーレを飾った全員合唱



▲特別出演三関小学校スクールバンドの演奏

クールバンドが「青い山脈」ほか四曲を演奏し、音楽を通して交流を深めました。

町内保育園児の踊り「玉米小唄」で幕を開けた音楽祭は、第一部で児童、生徒が発表。第二部では、十周年を記念したビデオ「小松耕輔音楽四兄弟とひがしゆり」が上映された後、各コーラスグループが発表しました。

フィナーレは、第一回から音楽祭を指導してきた豊島重孝氏が指揮をとり、「四匹のお馬」「四季は輝く」「東由利町賛歌」の三曲を全員で合唱。参加者や観客は郷土が生んだ偉大な音楽家たちの業績を讃えていました。

文化の秋、 力作が勢ぞろい

秋まつり2002

町民のみなさんが日ごろ取り組んでいる生産・文化活動の成果を展示、発表し合う「秋まつり2002」が十月二十六日と二十七日の両日、有郷館を主会場に行われ、約一千二百人が会場を訪れました。



▲作品はどれも力作ぞろい

農産物展が開催されなかったため、例年に比べ出展数は約七百点と少なかったものの、会場には意欲あふれる力作がずらりと並び来場者の目を楽ませていました。

シルバー作品展金賞受賞者

(敬称略)

- 野菜の部▽セリ・佐藤フヨ(黒淵福寿会)▽ネギ・佐藤トシ(田代福寿会)▽白菜・小松茂(老方敬寿会)▽キャベツ・畠山広正(宿紅葉会)
- 工芸品の部▽かぐや姫(竹炭・佐々木儀悦(老方敬寿会)▽うす、杵・太田勇一(老方敬寿会)
- 盆栽・菊の部▽菊・佐藤文十郎(黒淵福寿会)
- 果実酒・食品加工の部▽梅干・佐藤フヨ(黒淵福寿会)▽フキ粕漬け・小松敏子(領台第一寿会)▽梅酒・遠藤ヨコ(法内生寿会)▽竹の子ビン詰め・遠藤昭一(宿紅葉会)
- 和服の部▽袖なし・小松美代子(宿紅葉会)
- 造花・手芸の部▽タペストリー・小松ケイ(田代福寿会)▽手提げバッグ・長谷山ミサヨ(田代福寿会)
- ちぎり絵・はり絵の部▽ちぎり絵(胡瓜、つた)・森川イク(老方敬寿会)
- 果実・穀類の部▽りんご(ふじ)・小松茂(老方敬寿会)
- わら工芸品の部▽けら・高橋次男(領台第三寿会)

ありがとう さよなら

下郷分校



第38期生
小松 哲也さん（畑村）

当時は監督さんやメンバーに恵まれ、もしかしたら奥羽大会に出場できるのではという期待はありました。いつも大きい学校に負けないためにはどうすればいいか考えながら練習をしていたので、奥羽大会に出場が決まり、準決勝まで進出したときには本当に嬉しい気持ちで一杯でした。下郷分校に入ったおかげで他の高校では味わえない経験ができてよかったと思います。



▲昭和61年の奥羽大会

軟式野球部黄金期（昭和59年～62年）

昭和59年7月、県予選を勝ち抜き全国高校軟式野球奥羽大会初出場。ここから下郷分校軟式野球部の黄金期は始まりました。2度目の奥羽大会出場を果たし、準決勝へ進出した昭和61年。そして2年連続準決勝進出を成し遂げた62年。生徒数70人余りの小規模校の快挙に、全校生徒や町民が貸し切りバスで応援に駆けつけるほど町全体が盛り上がりました。昭和62年の準決勝では接戦の末、弘前工業に5対4で惜敗しましたが、選手の大健闘には町民みんなが賞賛したそうです。

湖面に映える紅葉を楽しもう



やしお紅葉まつり

「第二回やしお紅葉まつり」が十月二十六日から八塩いこいの森で始まりしました。
八塩ダムの湖面に映える紅葉を見ながら、散策やなべっこをしたり、パークゴルフを楽しもうと町内外から大勢の人々が訪れています。
十一月三日には午前九時から「紅葉カップパークゴルフ大会」、午前十一時から午後三時まで「やしおそばフェア」が開かれますので、ぜひおいでください。
紅葉まつり期間は、十一月四日までです。



▲植樹を行う参加者

十一月二十日に予定されている役場庁舎の竣工を記念する「東由利町植樹祭」が十月二十六日、八塩いこいの森で行われ、町内の小学一年生や老人クラブ、一般町民など約百五十人が参加しました。
植樹に先立ち、小松助役が「皆さんが植えた苗木が成長し緑豊かな森になることを祈念します」とあいさつし、参加者を激励しました。
その後、クヌギ、ナナカマドなど五種類二百八本が参加者の手により一つひとつ丁寧に植えられました。

みんなの手で緑豊かな森に

役場庁舎竣工記念

東由利町植樹祭

ニュース & トピックス



▲最新機械で収穫作業するやしおそば転作受託集団

最新ソバ刈り機導入

やしおそば転作受託集団が活用

やしおそば転作受託集団ではこのたび、「あなたと地域の農業夢プラン」応援事業を活用し、最新ソバ刈り機を導入しました。

同事業は、JAなどが、農業者にリースする機械を購入する場合、県と町がその二分の一を助成するもので、戦略作目の産地拡大と産地を担う農業者の支援を目的にしています。

同集団では最新機械の導入により、作業が効率よく行われるようになり、町の戦略作目であるソバの生産拡大に意欲を燃やしています。



▲活発な意見交換が行われた新町自治会フォーラム

よりよい地域づくりを目指して

新町自治会フォーラム

「新町自治会フォーラム」が十月十二日、新町会館で行われました。

このフォーラムは住民と町当局が地域の問題や町政などについて話し合い、よりよい地域づくりを目指すとうと自治会が主催したもので、町からは阿部幸悦町長と担当課長らが出席しました。

同自治会からは市町村合併や道路整備、下水道普及事業についてなど多くの意見や質問が出され、活発な意見交換が行われました。



▲缶つまみゲームを楽しむ参加者

入所者と地域住民が楽しく交流

東光苑秋まつり

入所者と地域住民のつながりを深めようと「東光苑秋まつり」が十月二十日、東光苑で開かれました。

まつりでは、訪れた人々と入所者が一緒になって缶つまみや玉運びなどのゲームに参加。珍プレーが出るたびに歓声が上がっていました。

また、秋田華乃会による歌と踊りや福引大会、写真展示なども行われ、入所者は楽しい一日を過ごしていました。



▲プレーを楽しむ参加者

練習の成果を競い合う

町民パークゴルフ大会

第二回町民パークゴルフ大会が十月六日、八塩いこいの森パークゴルフ場で開催されました。

当日は、パークゴルフ愛好者など五十七人が参加。秋晴れの下、日ごろの練習の成果を競い合いました。大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

《一般男子の部》

一位 佐藤 俊悦(地下ノ沢)

二位 長谷山 光(石高)

三位 長沼 利文(新町)

《一般女子の部》

一位 長谷山日出子(石高)

二位 小松 寛子(山崎)

三位 渡辺 イ子(田代)

《小学生の部》

一位 長沼 史賀(新町)

二位 大日向 蘭(宮ノ前)

三位 畠山 健(蔵)

ヘルシークッキング Vol.29

よりよき生活習慣で病気を予防する



「炊き合わせ」(4人前)
《材料》 (大…大さじ、小…小さじ)
 こんにゃく 80g レンコン 40g ニンジン 80g 干しシイタケ 12g フキ 40g
 煮昆布 20g 尾付きエビ 160g キヌサヤ 12g 砂糖 小1弱 みりん 大1強
 しょうゆ 大1強

《作り方》

①レンコンは薄く、ニンジンは花型に切る

②野菜を煮て味を付ける

③エビは殻を取り、さつと塩ゆでして最後に煮物に入れる。

④キヌサヤはさつとゆでておき、つけ合わせる。

《アドバイス》

秋も知らず知らずのうちに深まってくると、煮物がどこかホッとする季節でもあります。オードックスではありますが、色どりよく薄味の煮物はバランス栄養食の早変わりになります。

(小松保健婦)

ADSLサービスが始まります

近年、様々な情報分野でインターネット環境を利用したIT(情報通信技術)化が進み、その基盤となる情報通信回線の高速化が急成長しています。現在通信サービスの主流はADSL等で、主要都市部ではすでに光通信サービスなども始まっています。今年度秋田県が実施する「高速インターネットアクセス基盤整備事業」により、本町でもこの12月からADSLサービスが始まることになりました。

サービスを提供するのは東北インテリジェント通信株式会社(東北電力企業グループ)、サービス名称は「TOHKnet(トークネット)」。提供されるADSLサービスは8メガと1.5Mメガで、対応プロバイダを選んでの申し込みとなります。また距離により利用制限があり、サービスを受けられるのはNTT局舎(老方)から3kmまでが目安となっています。エリア確認・申込等詳細は東北インテリジェント通信(0120-611-850)まで。

問い合わせ 企画課 69-2113

浅利香津代・舞台公演

霜月の宴

浅利のトークと踊りに、立川ぜん馬の落語をジョイントしたバラエティ公演

●とき 11月7日(木) 午後5時開場・6時開演
 ●ところ 町民体育館

入場無料

公演内容

常磐津「東都獅子」
 朗読 水上勉作「おつねの鐘」
 浅利と立川ぜん馬のトーク
 立川ぜん馬の落語 他



■浅利香津代
 秋田市出身。秋田北高・日大芸術学部卒業、望月優子に師事。一人芝居の舞台やTV、映画等に多数出演。日本舞踊、地唄の名取りでもある。



■立川ぜん馬
 東京都生まれ。立川談志に入門。NHK新人落語コンクールで最優秀賞。真打昇進、六代目ぜん馬を襲名。古典落語を中心に各地で独演会を開催。

主催 東由利町教育委員会 (69-2310)
 後援 東由利町・東由利町芸術文化協会

年金だより



国民年金保険料の納め忘れは
ありませんか？

国民年金保険料の納付先が町から国に変更になり、半年が経過しました。

収穫の秋を迎え、今年度も後半となりましたが、国民年金保険料の納め忘れはありませんか？以前と納付方法が変わった方などは今一度確認をお願いします。

保険料の納付は年金給付を受けるためにも大変重要です。納め忘れてから2年を過ぎると納付できなくなってしまう。老後や万一の障害や死亡といった事故の場合に給付を受けられないことのないよう忘れずに納付しましょう。

問い合わせ 町民福祉課町民係 69-2117

十月家畜市場

東由利・成立

区 分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去 勢	22	293kg	452,407円	1,473円
雌	20	272kg	391,178円	1,375円
全 体	42	283kg	423,250円	1,411円

最高価格

	金 額	父	母の父	母の祖父
去 勢	567,000円	福 栄	北国7の8	谷 茂
雌	552,300円	平茂勝	北国7の8	安美金

木材共販市況

(平成十四年九月・平均価格)
四十五年生～五十五年生

径 級	単 価 (石)	備 考
直材36cm上	4,957～9,849	高樹齢 (90年生) 含む
24～34cm	3,702～5,007	〃
14～22cm	2,689～2,779	〃
13cm下		
曲 り 材		

出品数量が少ないことと買方が分散したこともあり、約97%と完売に近い好落札率。価格は、材質のよい巻立てに好値が出たものの全般では横バイ。

林業だより 国産材による 住宅建築

国産材の六割は建築用に向けられていることから、住宅建築の動向がわが国の木材供給に大きな影響を与えています。

一戸建て住宅では、木造軸組工法(柱、土台、梁など)によるわが国の建築工法が新築住宅着工数の約三分の二を占めていますが、それ以外の工法での建築が増加しています。一戸建て住宅の工法別住宅生産者を見ると、木造軸組工法の三分の二は年間供給戸数約五十戸未満の中小工務店によって建てられてお

り、枠組壁工法の六割、プレハブ工法のほとんどを大手住宅メーカーが供給しています。

これら大手住宅メーカーでは、米材や欧州材を中心とした外材製品の利用が主体となっています。これは、国産材は、品質、性能が明確な乾燥材や集成材等の供給量が少ないこと、丸太や製品のまとまりが小さく、加工、流通コストが割高になっているなどのためです。したがって、国産材の加工流通対策が急務です。

(町林業懇話会会長
佐藤恒悦氏)

おとなり情報

～本荘由利の催物などを紹介します～

本荘市から

全国ごてんまりコンクール 本荘市由利郡発明・ゆめ画展・本荘市工芸展

と き…11月2日(土)～4日(月) 9:00
ところ…鶴舞会館

本荘市商工観光課 24-6323

「本荘こけし」の魅力とこけしの世界

と き…2月18日(火)まで 9:00～16:00
ところ…本荘市郷土資料館
入場料…大人100円、高校生以下無料

本荘市郷土資料館 24-3570

岩城町から

岩城町文化祭

と き…11月2日(土)～4日(日) 9:00～15:00
ところ…岩城町役場周辺

岩城町公民館 73-2468

西目町から

第8回西目町産業文化祭

と き…11月4日(月)～10日(日)
ところ…西目町町民センター「シーガル」周辺
西目町産業課 33-4614

宮本能成 日本画展

と き…11月9日(火)～28日(木) 9:00～17:00
ところ…西目町町民センター「シーガル」
西目町教育委員会生涯学習課
33-2315

金浦町から

金浦町産業文化祭

と き…11月1日(金)～3日(日)
ところ…勤労青少年ホーム、コミュニティセンター、勤労者体育センター

金浦町公民館 38-2049

由利町から

第48回ゆりまつり

と き…11月2日(土)～3日(日) 9:00～16:30
ところ…善隣館、町民体育館ほか
内 容…農産物や文芸作品の展示、文化講演会など
由利町企画商工課 53-2115

仁賀保町から

男女共同参画社会フォーラム

と き…11月16日(土) 開場13:00 開演14:00
ところ…仁賀保町勤労青少年ホーム
内 容…「女の人権、男のコケン21世紀の合い言葉は“男女共同参画”で！」
講師/エッセイスト村瀬春樹氏&ゆみこ・ながい・むらせ氏
入場料…500円(男女ペア700円)

仁賀保町社会教育課 37-3121

象潟町から

第8回 象潟町伝承芸能交流発表会

と き…11月2日(土) 12:30
ところ…象潟町公民館
内 容…町内の小中学校の郷土芸能クラブと町内外の伝承芸能保存団体による芸能発表
象潟町郷土資料館 43-2005

クリスマスロード2002点灯式

と き…11月24日(日) 17:00～17:30
ところ…JR象潟駅前広場
内 容…点灯期間は1月4日まで
象潟町社会教育課 43-7512

盛況に終わった 「こども」 のまつり

「わんぱくフェスタ2002」こどもまつりが十月二十七日、町民体育館で実施され、幼児から大人まで約六百人が楽しみました。当日は朝からあいにくの雨空でしたが、寒さにもかかわらず、幼児や子どもを連れた親子連れがまつりを盛り上げました。



たくさん子どもたちが楽しんだ
わんぱくフェスタ



▲たのしいね、工作



▲干し柿づくりを体験



▲ふしぎなスライム作りにチャレンジ



▲大人気だった八郎潟町の大道芸



▲会場には力作が多数集まった

町芸術作品が一堂に 町生涯学習作品展

町生涯学習作品展が十月二十六日から二十七日に有郷館集会所で開催されました。この作品展は町芸術文化協会所属団体をはじめ、文化活動を行っている個人団体が日頃の学習成果を公開する作品展です。小松音楽四兄弟の音楽が流れる中、会場には陶芸、写真、ちぎり絵、俳句、書道、フラワーアレンジメントなどの力作が多数展示され、訪れた皆さんの目を大いに楽しませました。

このまつりは遊びを通じて親子、友人間のコミュニケーションを図ることを目的に、県児童会館町教育文化課が主催し、保育園連絡協議会をはじめ、町内各団体が運営を担当したこどものためのまつりです。

オープニングの東由利中学校吹奏楽部演奏からはじまったわんぱくフェスタ。全部で三つのコーナーに分かれてイベントが行われました。

一つ目の「懐かしコーナー」は保育園の縁日、下郷分校生徒のもちつき、ドン体験、八郎潟町の大道芸、町生涯学習奨励員の紙芝居、干し柿作りなどが体験できるコーナー。

二つ目の「あそびコーナー」は児童会館の大型遊具、町職員のス

ライム作り、保育園によるえかきままごこ、消防車やパトカー見学が体験できるコーナー。

またボランティアの本の読み聞かせ、子育てサポーターによる子育て相談が行われた「こそだてコーナー」など盛りだくさんの内容。会場はこの秋一番の寒さを吹き飛ばす熱気に包まれていました。約二時間半のまつりを終え、会場を後にするこどもたちはどの顔も満足げでした。



▲常時にぎわった保育園の縁日

公民館行事から

園児と心の交流を

わくわくサークル



▲園児と交流するサークル会員

十月十二日、小学生を対象にしたわくわくサークルボランティア教室が行われ、永慶みどり両保育園を会場に二十四人のサークル会員が参加しました。

最初の自己紹介では緊張していた会員たちも、幼い園児たちとの交流を重ねるうち次第に緊張感も解けリラックス。終了間近の給食時間では積極的に食事の世話をしました。

身近な危険防止を確認

ことぶき大学



▲斎藤警部補による交通安全講演

十月十七日、ことぶき大学が町民体育館で実施されました。

今回は「交通安全教室」と題し、本庄警察署交通指導係長の斎藤四喜男警部補が講演、また、信太規章東由利駐在所長の「悪質商法」講話を行いました。

どちらの話も身近な出来事ということもあり、九十三名の大学生は真剣に聞き入りました。交通安全教室では、子どもの人形を使った実演もあり、迫力に圧倒されていたようでした。

新着本紹介

10月

- ▼小学館の図鑑シリーズ（植物・動物）
・昆虫・恐竜
- ▼スザンヌの日記／J・パタ
- ▼怨翁／古井由吉
- ▼日本の歴史20／鈴木淳
- ▼乱舞／花家圭太郎
- ▼明治人の力量／佐々木隆
- ▼秋田魁年鑑／秋田魁新社
- ▼政党政治と天皇／伊藤之雄
- ▼走れたいよう／池田まき子
- ▼向田邦子の恋文／向田和子
- ▼世界美術館の旅／黒川雄一
- ▼非道行ずべからず／松井今朝子
- ▼じーさん武勇伝／竹内真
- ▼トキオ／東野圭吾
- ▼コンビニラバイ／池永陽
- ▼パークライフ／吉田修一



「グッドラックらばい」
平 安寿子著／講談社

バラバラな家族の20年間の物語。20年後に再会して一家は大団円。こう書くのも何か思い切り泣きたい時に効く小説みたいが、全然違う。悪いけど私はムチャクチャ笑わせてもらった。これまでに泣ける家族小説は何冊か読んだが、声を出して笑える家族小説というのは初めてだ。

専業主婦の母が「私ね、ちょっとこれから家出しますから」と、実に気軽に家出宣言をするところからこの物語は始まる。多分普通なら家中慌てるものなんだろうが、この家は違う。妻の衝撃の発言を聞かされてもケチで臆病者の父は「とにかく様子を見よう」。男と仕事を取替え引換えの姉は「まあ、いいじゃないの？」と我関せず。唯一、立身出世を人生のテーマとする妹だけが怒ったり泣いたりしているが、それは明日からの弁当を作る人がいないとか、自分の髪を誰が明日から結ぶのかという自己都合による泣きめきだ。ちなみにそれから20年間、この母は家出をし続ける。世間には「母に捨てられた哀れな女」というふうには彼らを見ていないが、そんなものを意に介さず家族全員、自分の価値観で人生を笑う。何よりすごいのは全員が全員、人の影響を全く受けないで生きていく事だ。中でも妹の進歩（はくしん）ぶりはすごい。割に父・母・姉が力の抜けたキャラクターであるために

今月も公民館図書館に新刊本が入りました。みなさんぜひご利用ください。

- ▼グッドラックらばい／平安寿子
- ▼おいしい水／盛田隆一
- ▼キャベツの新生活／有吉玉青
- ▼西日の町／湯本香樹実
- ▼イン・ザ・プール／奥田英朗
- ▼花／林真理子
- ▼「ときめき世代」の生きがい探し／高見澤たか子
- ▼おばあさんになるなんて／神沢利子
- ▼まるごと宮部みゆき／朝日新聞社文芸編集部
- ▼自殺のコスト／雨宮処凛
- ▼実録サラ金ガイド／大久保権八
- ▼注文の多い活字相談／日本読書株式会社
- ▼帝国の昭和／有馬学
- ▼コレオシマイ／山田風太郎
- ▼戦中派焼け跡日記／山田風太郎
- ▼水の恋／池永陽

その姿が一層際立つ。貧乏な家庭に生まれた悔しさをバネに勉強し、名門校に進学。その目的は、金持のエリートと結婚して自身が成り上がるためだ。実際この妹は強い信念と根性で金持ち（かなり変人だが）をつかまえて結婚するのだから大したもの。しかし、結婚して離婚して再婚して、相手の連れ子がいるのに子供を産んで、さらにベンチャー企業を興して自ら営業で走り回る。ちなみに本の帯には「この家族の立ち振る舞いが描かれているのだが、妹だけがかなり離れた位置にいた理由が、読み進むと何となくわかる。

物語の終盤、姉が最新の彼氏（今ごく年下）に向かって「セリフが面白い。申し添えて彼の前に姉が交際していた相手はこの彼氏の父親。姉の人生もこれはこれでまた突き抜けている。」「うちもみんな自分勝手よ。母親なんか、20年前から外出したつばなし。」「ただでいい。誰かが不幸になつたなんてこと、なかった。自分のこと忙しいから家族のことなんか構ってられない。みんなそれぞれうまくやってね。グッドラックって感じだ。」「ただでいい。この家族もそんなもんじゃないかと思うけどなあ。生きていくのは一人だもの。」「これを読むまでは以前この欄で取り上げた「流星ワゴン」（重松清）が、今年の家族小説ベスト1だと私は思っていた。バラバラの小説だ。しかし「バラバラ」だって家族だよ。思う通りに生きればいい。」「という、この本からのメッセージにより共鳴してしまっている何故だろう。また年の瀬には早いですが、文句なしに今年の家族小説ベスト1だと私は思う。読むと、本当にスッキリするよ。（U）

情報ボックス

童話を読んで感動を

～第十一回高橋宏幸賞

童話秋田県コンクール

絵本と児童文学の振興、子どもたちの読書意欲の高揚を目的に創設した同賞も今年十一回を迎えます。童話を読んで感想文、感想画を書いてみませんか。

なお、応募方法などは教育委員会「高橋宏幸賞コンクール」係（電話六九一・三三二）までお問い合わせください。

応募締め切りは十一月九日（土）、表彰式は十二月二十二日（日）を予定しています。

県立図書館を

利用しませんか

～図書オンラインサービス

読んで見たかった本、調べたい出来事などがありませんか。秋田県では県立図書館の図書資料を貸し出すサービスを実施しています。利用料金は無料です。借りてみたい方は公民館図書担当まで、図書名、作者名、調べてみたいこと等についてお問い合わせください。

該当の本があれば、その場で登録、数日でお手元に本が届きます。まずはお気軽に電話を。

ふるざと
むかしむかし 六五

半ごろし

むかしむかし、羽黒山信仰のさかんなころのこと、村々では羽黒山講中があつて、毎年村の人たちが代わりがわりお参りに行くならわしがありました。

その年も皆に代わつて肝煎り（世話役）の善吉さんが出羽三山の羽黒山参りに出かけました。善吉さんは村から長い旅を重ねてやってきましたが、山の中で日が暮れてしまい、泊まる家も見つからず困っていると、遠くの方に小さな灯りが見えます。その灯りをたどつていくと、ようやく古ぼけた一軒家を訪ねることができました。

その家では、爺さまと婆さまがいろいろの側で薬仕事をしており、「こんなあばら屋でよかつたらどうぞうぞう」と快く善吉さんを迎え、温かいお粥をすすめてくれるのでした。

親切な二人のもてなしを受け、旅の疲れからぐっすり眠った善吉さんですが、なにやら隣の部屋から爺さまと婆さまのひそひそ話が聞こえます。「久しぶりの旅のお客さんだ。半ごろしにしようか婆

さまや」爺さまや、半ごろしもないが手うちの方がええじゃないか。これを聞いた善吉さん、真つ青になり、「なにになに、半殺しに手打ち。こりや大変なことになった」と小刻みに体が震えてくるのでした。「あの優しい爺さまと婆さまは、きつと山賊が鬼に違いない。なんとか逃げ出さなければ」と旅支度をし、布団の中でじつと様子をうかがいながら夜明けを待つことにしました。

ようやく朝を迎え、裏口からそつと外に出ようとすると、もう二人は起き出したと見えて台所の方でなにやら音がします。善吉さんは「きつと出刃包丁でも研いでいるに違いない」と思うと背筋が凍りつく思いです。

善吉さんの旅支度を見た爺さまは、「あれっ、お客さんもうお立ちですか。せつかく久しぶりに半ごろしにしようと思つていたがなあ」といいました。これを聞いた善吉さんは「いよいよ半殺しにされるのか」と思うと、声も涙も出ません。すると、台所の方で婆さまが「爺



さまや、半ごろしはもうすぐできるよ」といつてすり鉢で何かをすつています。そして、「何にもないけどこの半ごろしを食べてください」といつて何かを差し出すのでした。善吉さんがおそろおそろのぞき込むと、それはそれはおいしそうな「ぼた餅」でした。あつけにとられた善吉さんが手打ちのことを尋ねると、「ああ、それは家で作つた手うちそばのこと、ついで本ごろしと言えば餅のことを言うんでの」

善吉さんは昨夜の寝不足を吹き飛ばすように爺さまと大笑いしながら羽黒山に旅立ったということ

です。
（館合新田・故長谷山長四郎氏の語りにより再話）

（文と絵 石渡力造氏）

季節を詠む

（せせらぎ句会）

芋の葉の大きく揺れて風通す

高戸屋 小松 敏雄

牛の眸に山河はあをし閑牧期

家ノ下 小松 正昭

真夜中の月かかりたる島の松

中通 小松 順之助

職退きて身近に在りし花野かな

新町 寅田 敏雄

宣誓の飮吸いこむ秋の山

五海保 嶽 石レイ

天高し花によりそう蝶のむれ

時雨山 吉川 葉子

まろび寝の子の掌に温む木の実かな

横小路 宮野 源二郎

農魂の昂ぶるエンジン豊の秋

蔵新田 小野 貞子

落ちんとす秋陽に滾る日本海

舟木 大庭 喜右衛門

手際良き亡き父思い障子貼る

蔵新田 小笠原 亮子

荒縄に腰を括られ畦案山子

舟打場 高橋 民治郎

現役を退きても稲穂つかみ見る

久保 高橋 典三

二度三度刻をたしかむ長き夜

小倉 遠藤 トミ子

抱きおこす萩に肩までぬれにけり

蔵新田 小笠原 トミ

萩の風謎を秘めたる砦跡

横渡 高橋 ヒデ子

牛飼いの男は黙と稲架を結つ

山崎 小松 良子

妻が目を疑う山の七竈

横小路 小松 丈介

満月に一片の雲よりけり

下小路 小松 メサ



島山 誠文くん
大吹川 (誠さん)



阿部 将樹くん
野田 (重和さん)



阿曾 剛仁くん
宇戸坂 (惣一さん)

ちびっこ大集合

元気にすくすく育ってま〜す

〜3歳児健診から〜

むし歯のなかった子
には マークがつ
いています



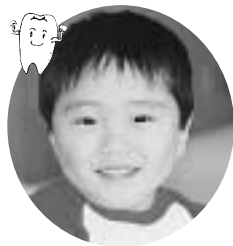
高橋 一颯くん
泡ノ瀧 (英樹さん)



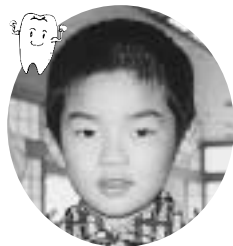
佐々木舞樹ちゃん
新町 (定幸さん)



遠藤 菜ちゃん
家ノ下 (卓哉さん)



鈴木 彪雅くん
畑村 (紀貴さん)



島山 穂高くん
地下ノ沢 (修さん)



畑山 葵ちゃん
五海保 (伸行さん)



石綿 輝くん
横渡 (工さん)



横山 萌華ちゃん
向田 (慶和さん)



遠藤 隆矢くん
新処 (明さん)



小松 勝太くん
田代 (正行さん)



大庭 唯都くん
(館合新田・1歳)
お父さん：真 悟さん
お母さん：ヒロ子さん
お話し：ヒロ子さん

名前の由来は？

「个性的でいつも周りに人が集まってくる子になるように
と願い、『唯都』と付けました」

性格は？

「好奇心旺盛で、明るく元気です」

最近のエピソードは？

「保育園に行くとトイレに一直線。すごい速さでダッシュ
して行きます」

お父さんとお母さんから唯都くんへひとこと

「何事にも努力する子になってネ」



嶽 石 嘉 実さん (五海保・21歳)

―職業は

大工です。

―趣味は

酒のみとパチンコ。

―性格は

おおらかな性格だと思います。

―目標(夢)は

沖縄に住みたい。

―理想のタイプは

優しい人。

―家族に一言

いつも迷惑ばかりかけてすみません。これからも
よろしく。



日本全土の浅い沼、流れのゆるい堰、湿地などに生える多年草で、草質は比較的柔らかいです。地下に走出枝を出し、小さな球茎をつけます。茎の高さは20〜80、葉は根生する矢尻形で、長さは10〜20くらい、裏面の葉脈は隆起します。8月ころ、高さ20〜80の直立する花茎を出し、花弁3個の円形の白色花を輪生させます。花は上部に雄花、下部に雌花が付きまします。和名は「面高」で、葉の形が人の面のようなことのでついたといいますが、こんな顔の人は見たことがありません。



●こめい福をお祈りいたします

(9月21日〜10月20日届出)

戸籍の窓口

9/28 嶽石 育さん(48) 勝哉・子・五海保
10/6 高橋ハツミさん(81) 強・母・蔵重光彦
10/17 鈴木 寛さん(75) キエ・夫・袖山

※広報への掲載を希望しない方は届出の際にお知らせください。

読者からの投稿

投稿者 大琴 佐々木 文 子さん

「家の裏の畑に行ったら、こんな珍しいナスがなっていたのです」

みなさんからの珍しい写真やおもしろい写真をお待ちしております。

おれ

(9月21日〜10月20日)

広報送付謝礼として次の方から金一封をいただきました。

佐藤重一さん(鳥海町)

社会福祉協議会に次の方から「芳志が寄せられましたのでご紹介します。」

小野馨さん(島)、高橋強さん(須郷)、煙山ヒロ子さん・高橋茂子さん(千畑町民話の会、本荘東由利会)

ほっとひといき

今月はスポーツの秋ということでスポーツについて一言。「swim to smile! 泳いだ先には笑顔がある」。これは水泳の長崎宏子さんがモットーとする言葉です。選手時代、周囲に期待され、試合に勝つために泳いでいた長崎さんは、「swim to smile」の大切さに気づき、改めて泳ぐことの楽しさを知ったとのこと。昔から運動が苦手で、スポーツなんか辛くて苦しいものと決めつけていた私は、この話を聞いてなんだかとても嬉しくなりました。大切なのは人のためでも勝ち負けでもなく、自分なりに納得して心の底からスポーツを楽しめること。スポーツに限らず、仕事でも勉強でもこの気持ちがあれば人生がもっと充実したものになるのかもしれない。(管)

データ東由利

住民基本台帳

	9月末人口	前月比
男(人)	2,378	0
女(人)	2,544	− 2
計(人)	4,922	− 2
世帯数(戸)	1,379	− 1

消防・交通

	9月発生数	1月からの累計
火災出動(件)	0	2
救急出動(件)	10	93
交通事故(件)	0	7
死亡(人)	0	0
傷者(人)	0	8
飲酒運転(件)	0	0
酒気帯び(件)	0	2

11月の行事予定

1	成分献血(役場前)
2	下郷分校閉校記念式典
3	文化の日 大火防止訓練 紅葉まつり新そばフェア 紅葉カップパークゴルフ大会
4	振替休日
5	予防接種(個人・三混)
6	機能訓練教室
7	浅利香津代舞台公演 「霜月の宴」(町民体育館)
9	連合PTA研究集会(有鄰館)
12	乳幼児健診 食生活改善講習会
14	予防接種(個別・日本脳炎)
15	八塩小学校創立20周年記念式典
19	予防接種(個別・麻疹)
20	ことぶき大学 新庁舎・合同竣工式 町功労者表彰式
21	機能訓練教室
23	勤労感謝の日 在京宿小・大琴小会
26	フレッシュ教室
30	フランス鴨ワインパーティ(有鄰館)